

北海道農業の現状

○ 農業産出額 (上位5位)

①北海道	13,108億円
②鹿児島県	4,997億円
③茨城県	4,263億円
④宮崎県	3,478億円
⑤熊本県	3,477億円

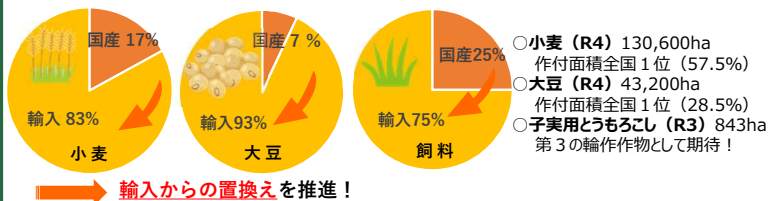
○ 産出額上位品目 (2位)

米	(2位)
小麦	(1位)
大豆	(1位)
ばれいしょ	(1位)
生乳	(1位)
肉用牛	(2位)

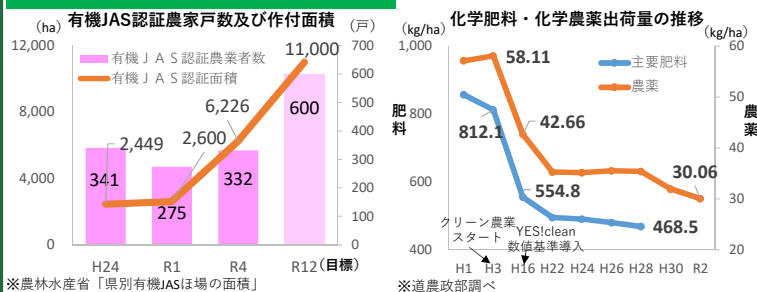
※農林水産省「令和3年生産農業所得統計」

北海道の取組

食料安全保障の強化



環境に配慮した持続可能な農業



今後の取組方向

食料安全保障の強化

- 小麦、大豆など輸入依存穀物の生産拡大
- 自給飼料の生産及び利用の拡大
- 生産力を支える基盤整備の推進
- 作付転換や畑地化の促進
- 農産物の輸出促進に向けた環境整備
- 農業生産資材の安定供給
- 効率的かつ安定的な物流体制の強化
- 農産物の適正な価格形成と理解醸成



環境に配慮した持続可能な農業

- 化学肥料・化学農薬の削減
- 有機農業の取組拡大
- カーボン・クレジットの創出と普及



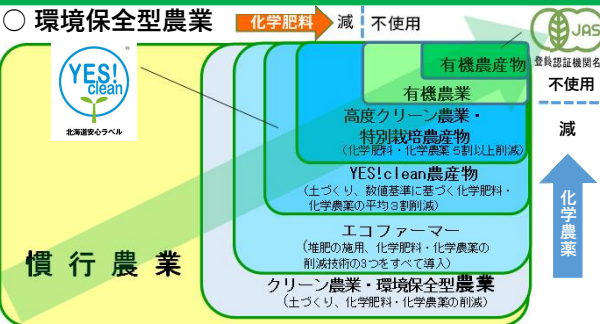
生産性の高い農業経営の育成・確保

- 担い手の経営発展に向けた施策の推進
- 新規就農者に対する支援対策の充実・強化
- スマート農業技術の社会実装の加速化



地域コミュニティの維持、農業・農村インフラの機能確保

- 地域活動への農業者以外の参画支援
- 農業・農村インフラの計画的な整備や保全管理の推進
- 都市と農村の交流の推進
- 6次産業化サポートセンターによる商品開発や販路開拓等の支援

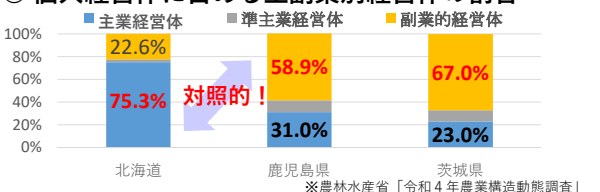


1 経営体当たり経営耕地面積

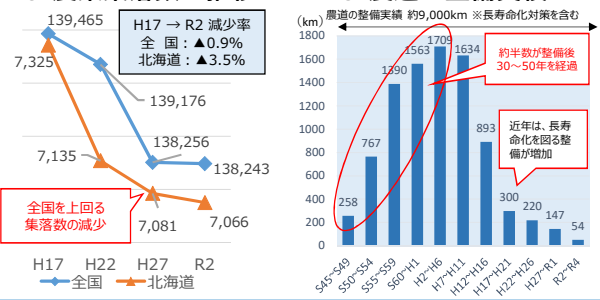
経営面積	対主産県
北海道	33.1ha
鹿児島県	2.5ha
茨城県	2.6ha

主産県の約13倍の経営規模

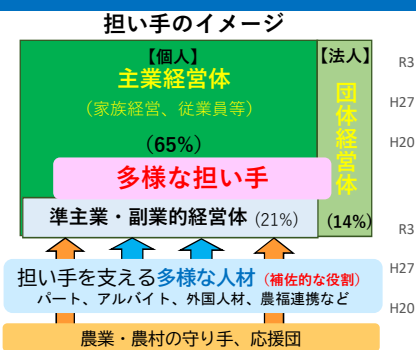
個人経営体に占める主副業別経営体の割合



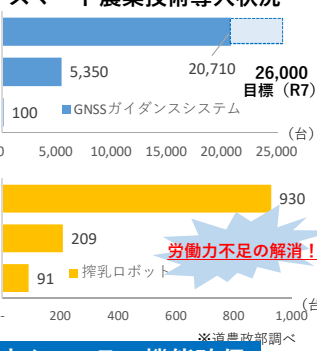
農業集落数の推移



生産性の高い農業経営の育成・確保



スマート農業技術導入状況



地域コミュニティの維持、農業・農村インフラの機能確保

